資料3

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告
（各交付対象事業の重要業績評価指標（KPI）の実績値等）

【内部評価の区分】
・地方創生に非常に効果的であった
・地方創生に相当程度効果があった
・地方創生に効果があった
・地方創生に効果がなかった

【外部評価の区分】
・総合戦略のKPI達成に有効であった
・総合戦略のKPI達成に有効とは言えない

【今後の方針の区分】
・追加等更に発展させる
・事業内容の見直し（改善）
・事業の継続
・事業の中止
・予定通り事業終了

	交付対象事業の名称	事業の目的	事業の概要	実績額	本事業における重要業績評価指標（KPI）				内部評価		外部評価		実績値を踏まえた事業の今後について	
				単位：円	指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	北斗市総合戦略策定事業	北海道新幹線の開業（H28年3月末予定）効果を地域の経済振興に結び付け、雇用創出と人口還流の促進による地域活性化という好循環を生み出す「北斗市総合戦略」を策定するために、市民・専門家の意見反映の機会づくりと必要な専門的見地からの調査等を実施する。	【専門的調査の実施経費】 〇人口ビジョン策定のための検討・分析 【市民・専門家の意見反映のための経費】 〇総合戦略会議の設置	3,059,750	—	—	—	—	H27.12 戦略策定	地方創生に相当程度効果があった			予定通り事業終了	総合戦略が策定できたため。
2	北海道新幹線開業・誘客促進観光プロモーション事業	北海道新幹線の新駅（新函館北斗駅）が置かれる玄関口のマチとして、開業1年前に北斗市や道南の魅力をアピールする集中的なプロモーション活動を展開し、将来の誘客促進を図り、観光振興による地域経済活性化を図る。	【誘客プロモーションの実施】 〇北海道新幹線開業の1年前であることから、道・近隣市町とも連携し、首都圏・仙台への集中プロモーションを共同実施または単独実施する。（旅費、需用費、負担金、観光協会物件費補助金10/10等） 〇旅行雑誌、メディアツールによる情報発信（広告料） 〇プロモーションに共通する物件・媒体制作費・運用費（委託料）	26,001,319	北斗市観光客入込数	700,000	人	H28.3	1,058,800	地方創生に相当程度効果があった			事業の継続	引き続き誘客促進を図る必要があるため。
3	観光ホスピタリティ向上・受入体制整備事業	北海道新幹線の新駅（新函館北斗駅）が置かれる玄関口のマチとして、多くのビジターに北斗市や道南の魅力をわかりやすく伝え、また、観光スポット（桜回廊）でのアテンドなどホスピタリティ向上を図るためのもてなしイベントの開催とともに、ホスピタリティ向上を活かした観光スポットや観光案内所、アンテナショップの機能整備を実施する。	【もてなし型イベントの実施】 〇見学イベント、開業日イベントの実施（委託料） 【観光案内所・アンテナショップの体制整備】 〇人材確保（市単独事業による指定管理）とともに、PR媒体制作や観光スポット、観光案内所の備品導入を行う。	28,258,812	桜回廊入込客数	100,000	人	H28.4	115,000	地方創生に相当程度効果があった			事業の継続	観光客の受入体制の整備し、上記同様、誘客を図っていく必要があるため。
					新幹線見学イベント・開業日イベントの来場者数	2,000	人	H28.4	26,000	地方創生に相当程度効果があった				